

第5期古賀市介護保険運営協議会（平成26年度第6回）会議録

標題の件について、下記のとおり実施したので、古賀市介護保険運営協議会規則第6条に基づき会議録を作成する。

1. 日時 平成26年12月25日（木）19時00分から21時00分まで

2. 場所 サンコスモ古賀 201・202研修室

3. 出席委員 甲斐信博 会長、山鹿茂彦 副会長、大久保康裕 委員、
神徳美奈子 委員、檜山信夫 委員、酒井康江 委員、
真木孝夫 委員、富安妙子 委員、矢幡恵美香 委員（9人）

4. 欠席委員 小林祥子 委員（1人）

5. 議題

- (1) 第1章～第4章の追加及び修正について
- (2) 第5章「介護保険事業の推進」について

6. 資料

- 【資料1】当初配布分からの主な修正・変更点
- 【資料2】第1章～第4章
- 【資料3】第5章「介護保険事業の推進」
- 【資料4】パブリックコメントについて

7. 署名（規則第6条第2項）

会長	印
会長の指名する出席委員	印

8. 議事の概要

(1) 第1章～第4章の追加及び修正について

介護支援課より、計画の第1章～第4章の追加及び修正について説明。

〈資料1・2〉

【質疑】

- 「資料2」について、“団塊の世代”という言葉が多いが、“団塊の世代”を意識する必要があるのか。
⇒ (回答)
2025年には、いわゆる“団塊の世代”が75歳以上の後期高齢者となる年であり、今後の介護保険制度を考えていく上では重要である。

- 「資料2・6ページ・図表1のグラフ」について、国が示している平均寿命の数値も加えたらどうか。
⇒ (回答)
検討する。

- 「資料2・9ページ・図表4」について、“その他高齢者同居世帯”とはどのような世帯か。
⇒ (回答)
高齢者のみの世帯で、ひとり暮らし高齢者世帯でも、高齢者夫婦世帯でもない世帯であり、高齢者のみの兄弟等が考えられる。

- 「資料2・12ページ・図表8」について、要介護認定率が上昇していくのはどのような要因があるのか。
⇒ (回答)
年齢の上昇とともに要介護認定率も上昇するが(参考:「資料2・14ページ・図表10」、後期高齢者数が上昇していくことから、要介護認定率も上昇していくことが予測される。

- 「資料2・12ページ・図表8」について、要介護認定者の前期・後期高齢者の内訳の数値も加えたらどうか。
⇒ (回答)
検討する。

- 「資料2・14ページ・図表10」について、第2号被保険者の数値が入っていないが、要介護認定は40歳からできるので第2号被保険者の数値も加えたらどうか。
⇒ (回答)
検討する。
- 「資料2・14ページ・図表11」「資料2・15ページ・図表12」について、構成比の数値も加えたらどうか。また、目盛り線の間隔や濃さ等を変更して、見やすくできないか。
⇒ (回答)
検討する。
- 「資料2・16ページ・図表14」について、数字やパターンが見えづらい。
⇒ (回答)
検討する。
- 「資料2・17ページ・1行目」に“「認知症高齢者の日常生活自立度」がⅡ以上”とあるが、下の説明を見ないとすぐには理解できないので、“下記参照”等の表現を入れたらどうか。
⇒ (回答)
検討する。
- 「資料2・20ページ」に“介護給付費”と“介護保険給付費”と2つの表現があるので、統一した方がいいのではないか。
⇒ (回答)
修正する。
- 「資料2・26ページ」以降の図について、リスクに該当する方を強調するような見せ方はできないか。
⇒ (回答)
検討する。
- 「資料2・31ページ・㊸認知」について、質問項目をみると誰でも該当するようにも思えるが、評価方法はどのように決められているのか。
⇒ (回答)
国が示した基準である。

- 「資料2・74ページ・古賀市におけるひとり暮らし高齢者等の見守り体制の図」について、宅配業者はこの図の中に入らないのか。

⇒ (回答)

現在、宅配業者との協定は締結していないが、今後も様々な事業者との協定締結を考えている。

(2) 第5章「介護保険事業の推進」について

介護支援課より、計画の第5章「介護保険事業の推進」について説明。〈資料3〉

【質疑】

- 「資料3・86ページ・3介護保険サービスの見込量の推計」について、在宅生活のための整備を進めていくのであれば、ホームヘルパーの人数等の数値も見込量の中に加えたらどうか。

⇒ (回答)

ホームヘルパーの人数等は事業所等によっても差があり、推計をすることは難しい。

- 「資料3・90ページ・①定期巡回・随時対応型訪問介護看護」について、見込量についてはどのように推計しているのか。

⇒ (回答)

古賀市と同規模の保険者の実績を参考としている。

- 「資料3・94ページ・図表68・認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク事業」について、見込量が少くないか。

⇒ (回答)

現在、事前登録者は2件であり、どのくらい増えていくのかは予測しにくいいため、少なめの件数としている。事前登録者、協力者とも増加するよう事業啓発等は随時行っていく。

- 「資料3・100ページ・②第1号被保険者の介護保険料基準額」について、“5,000円程度”としているのは、介護報酬改定の影響があるとの説明だったが、どうして介護報酬は下がるのか。

⇒ (回答)

高齢者の増加により介護給付費は全国的に上昇しており、財務省は介護報酬の引き下げを要求しており、厚生労働省との調整をしている。

【意見】

◇「資料3・94ページ・図表68・認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク事業」
について、大牟田市で同様の事業をしている。周知の方法等参考にしてほしい。

8. その他

・議事録について

署名については甲斐会長と檜山委員にお願いする。

・次回開催日程について

次回は平成27年1月15日（木）19：00～

以上